



おおつか あきら
大塚 陽

東京都出身。ビエンナーレ参加をきっかけに2017年から通い、温泉、食事、山の景色に惹かれて移住。ビエンナーレ事務局で働きながら作家活動を行っている。協力隊3年目。作家活動をしながら定住の方針で準備中。

中之条で暮らす。 地域おこし協力隊



ビエンナーレの最終日、クロージングイベントにて。



今年も参加した「おんべーや」。
8メートル近い高さの木が燃える姿は圧巻。

昨年は中之条ビエンナーレ2025が開催され、沢山の人が集まり賑やかな1か月間となりました。担当していた六合のエリアでは十数年ぶりに入山地区まで拡大し、とても素晴らしい作品が集まりました。観に来てくださったお客様からも嬉しい言葉を沢山いただき、とても励みになりました。そんな芸術祭もこの町に住む皆様の多大なる協力があったからこそ無事に終えられたと思っています。ありがとうございます。

また、六合の引沼のまつり「おんべーや」にも参加させていただきました。ビエンナーレでの取材をきっかけに、祭りを観に行くつもりが途中からいつの間にか参加することになり、今年で4年目になりました。5メートル以上の高



おんべーやの神様を観に行くつもりが神様をやることになり…今年で三回目。(一年目は中止)

さの木が燃える景色は見応えがあります。機会があればぜひ見に来てください。

協力隊も3年目に入り、定住の準備に向けて新たに西中之条に「劇場」を作ることが計画されています。かつて中之条町には映画館やゲームセンターが複数立ち並び大変活気のある町であったと聞きました。今や娯楽と言える場所が少なくなってしまったこの町に、もしも新たに劇場ができれば、とても面白いと思いませんか？お休みの日になると音楽やトークショー、演劇やワークショップなど、いつも何かしらのイベントが開催されていて、気軽に立ち寄れる場所を目指して準備を進めたいと思います。

問い合わせ 役場地域共創課 企画・デジタル戦略係
☎75・8837 (直通)

地域おこし協力隊については、町ホームページ (ID1259) をご覧ください

